



### ひつじとの触れ合い

7月24日(日)、歌津にある子ども夢牧場「さとうみファーム」において「MOCOMOCOひつじ祭」が開催されました。第3回となる今回は、ジンギスカンなどの食べ物が販売されたほか、ひつじとの触れ合い体験やフェルトボールをでのヘアゴム作り、羊毛ブローチ作りが行われました。また、子どもカヤック体験教室も同時開催され、参加者は自然を堪能した一日となりました。



### 歴史紡ぐ 養蚕の学習

7月29日(金)、戸倉小学校4年生の児童が、出来上がった繭を取る作業である「まゆかき」を行いました。同校の4年生の総合的な学習の時間では、「お客様の秘密を探ろう」という養蚕の学習に取り組んでおり、地域の有識者である阿部一郎さんらを講師に迎えて授業をしています。昭和62年から始まった養蚕の学習は、震災で被災した後も仮移転先で続けられ、現在は昨年新たに再建された戸倉小学校舎に併設のふるさと学習室で行われています。



### 気仙沼本吉地方スポーツ少年団種目別大会 野球の部

8月6日(土)と7日(日)の2日間、歌津地区にある平成の森「しおかぜ球場」において気仙沼本吉地方スポーツ少年団種目別大会野球の部が開催されました。気仙沼本吉地方の野球スポーツ少年団8チームが炎天下の中、熱い戦いを繰り広げました。日頃の練習の成果を発揮し、全てのチームが優勝を目指して頑張り、摂氏30度を超える気温の中、白球を追いかける姿は甲子園を彷彿させるものでした。優勝は『志津川野球クラブ』で、9月に開催される県大会に出場することとなっています。



### 本別町・南三陸町 ふるさと交流事業

8月2日(火)から4日(木)までの2泊3日、志津川自然の家で「ジュニアリーダー初級研修会」を兼ねた北海道本別町の子どもたちと南三陸町の子どもたちとの交流事業が行われました。初級研修会とは、ジュニアリーダーを志願した子どもたちを対象に行われる研修です。志願した子どもたちは、現役のジュニアリーダーと共に講義を受けたり、いかだ作りやバナナボート、キャンドルセレモニーなどの体験をしました。本別町との交流事業は今年で32周年を迎え、昨年と一緒に活動した互いの町のジュニアリーダー同士、再会を喜んでいました。



### 夏休み防災行政無線放送

町では、防災行政無線放送で、夏休み中の子どもたちが安全に帰宅できるようアナウンスをしています。今回は入谷小学校の山内望愛さんが協力してくれましたので、お話を聞きました。

今回、放送を担当することになったきっかけは？  
放送委員会に所属しており、先生から推薦を受け、放送を担当することになりました。  
録音が終わった感想は？  
学校の放送と違うので、緊張しました。  
中学校では何か頑張りたいことはありますか？  
勉強と部活を頑張りたいです。



### 長野県上田市とのスポーツ交歓交流会

7月29日(金)から31日(日)までの3日間にわたり、南三陸町体育協会と上田市の体育協会とのスポーツ交歓交流会が歌津地区にある平成の森「しおかぜ球場」にて開催されました。上田市体育協会との交流は、震災後、同協会から町に義援金の支援をいただいたことから始まりました。それから毎年、協会同士の交流が行われ、今回初めて子ども同士の交流が実現しました。当日は、上田市の小学生野球チームと南三陸町の野球スポーツ少年団2チーム、また、監督の繋がりで仙台市の八乙女の少年野球チームが加わり、合計4チームで交流をメインとした野球大会が行われ、雲一つない快晴の中での戦いでした。また、夜には志津川の花火大会にも参加し、互いの交流をより深めました。

